ニュース時事能力検定試験
ＩＢＴ準会場_受験者用事前案内

今回のニュース時事能力検定は、オンライン試験プラットフォーム「Excert（エクサート）」を利用します。以下、試験開始の準備をしてお待ちください。

最終更新　　2024.10.29　日本ニュース時事能力検定協会事務局
（受験者用ﾏｲﾍﾟｰｼﾞなし版）

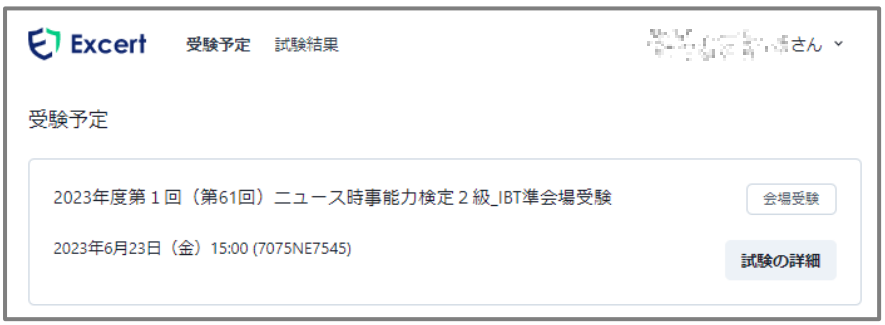
【試験日までの事前準備】

1. 「受験情報のお知らせ - Excert」というメールを開いてください。

※受験ＩＤはＰ．３に記載されている試験当日に必要なものです。
　必ず確認してください。

●上記のメールを受信していない場合は、申込責任者にお問い合わせください。

2. 受験者ページのＵＲＬにアクセスし、受験予定の試験を確認します。



3. ゲストページの「受験予定」で自分が申し込みをした試験を確認します。

① 受験ＩＤ：準会場試験では受験IDを入力して試験会場に入室します。
学校で用意されたパソコン等をご利用の場合は受験ＩＤをメモ等に控えておくなどの用意をお願いします。

② スケジュール：申込した試験のスケジュールです。
試験開始時間と申込した準会場試験団体が表示されています。
表示されている団体名が自分の所属する団体名と異なる場合は、すみやかに申込責任者に問い合わせてください。

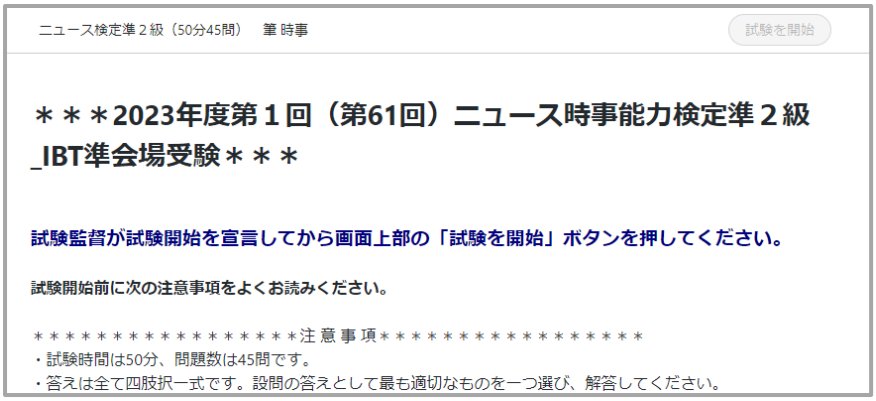
③ 受験者：自分のプロフィールです。
合格情報などに反映される情報ですので、正しく入力されている事を確認してください。
訂正方法はこちらを参照してください。https://excert.org/faq
検索よくある質問-Excert

【試験日当日】

試験開始時間に遅れないように試験会場に集合してください。

1. パソコンやタブレットで「Google Chrome」または「Microsoft Edge」のブラウザを開き、試験監督から案内された準会場にアクセス後、受験ＩＤを入力してオンライン上の準会場にログインします。

2. 注意事項が表示されますので、試験監督の指示があるまで、読みながら待ちます。

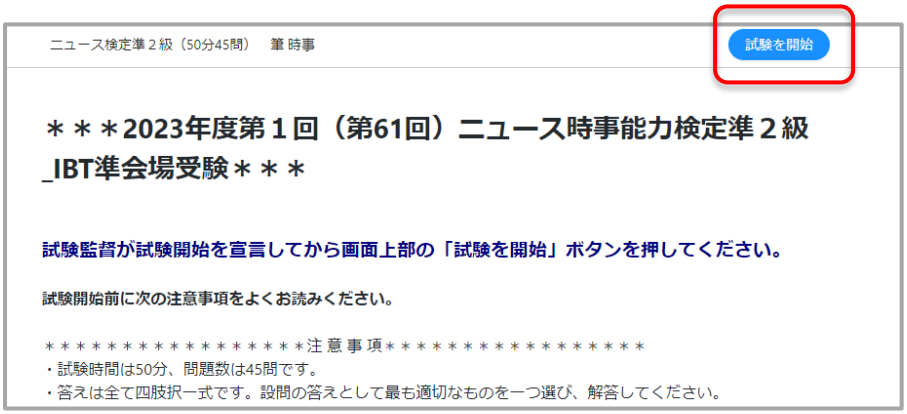


サンプルとして2023年度第1回の画像を掲載しています。

※注意事項

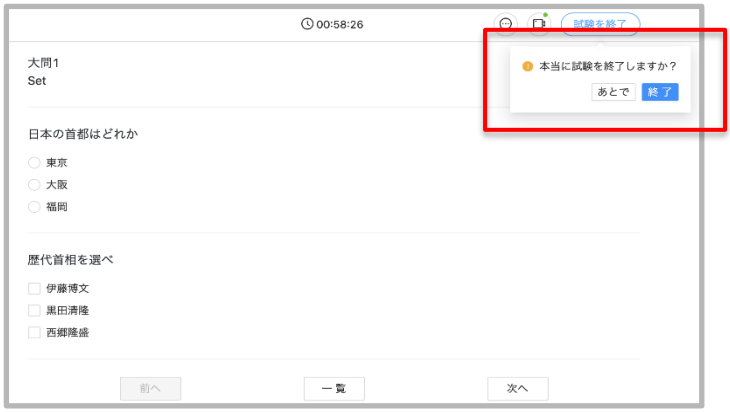
試験開始の設定時間になると画面の右上にある「試験を開始」ボタンが青くなりますが、**試験監督の指示があるまで、ボタンは押さないでください。**

3. 試験監督の指示に従い、試験を開始します。下図の[試験を開始]ボタンをクリックしてください。（開始後50分経過すると、自動的に終了します）



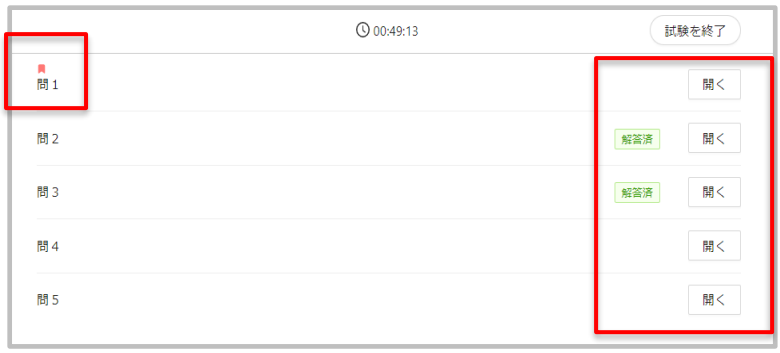
◆試験画面における注意点◆

1. 試験開始後、右上の［試験を終了］ボタンをクリックして終了した場合、試験を再開することはできません。（その時点での回答内容で試験終了となります）



2. 後で見直したい問題には付箋を付けられます。
問題文にカーソルを持って行くと付箋が表示されますので、クリックし、付箋を赤にしてください。
画面下の［一覧］ボタンで問題の一覧に推移します。一覧画面で付箋をつけた問題を確認できます。

3. 解答終了後の一覧画面において、解答が完了している問題は[解答済]のマークが表示されます。解答が済んでいない問題は空欄となっておりますので、見直しの際は注意してご覧ください。
開くボタンで問題に推移します。2. で付けた付箋も確認できます。



◆試験に関する注意事項◆

以下、試験における注意事項となります。試験前に必ずご確認ください。

1. 試験開始後30分までは、原則として退室禁止です。試験開始後に退室すると再入室はできません。トイレなどは試験前に済ませておいてください。

2. 試験開始後の入室、受験は認められませんのでご注意ください。必ず集合時間までに試験会場に入室し、出欠確認や試験準備を整えてください。

3. 試験中はメモ用紙や筆記用具を使うことはできません。問題画面の中にメモ帳機能があるのでそちらをお使いください。

4. 誤ってブラウザを閉じてしまった場合、ブラウザの接続が切れた時点で試験終了となる可能性があるので、ブラウザを閉じないようにご注意ください。試験を終了する際には必ず[試験を終了]ボタンを押してください。